

## 国際ロータリー第2680地区

### 2023-24年度 第2回 戦略計画委員会 議事録

開催日時 : 2023年7月28日(金) 16:00~18:00

開催場所 : 西村屋 和味旬彩4F

出席者 : 安行英文ガバナー(三田)、山口宰次期代表幹事(神戸西)、天羽公夫クラブ管理運営委員長(甲子園)、高瀬英夫委員長(西脇)、矢野宗司副委員長(加古川中央)、神谷誠治(尼崎中)、永瀬隆一(芦屋川)、和田孫博(神戸東灘)、津田豊(津名)、中村孝秀(龍野)、阪本渚子(宝塚ユニバース衛星)

議事録作成人: 阪本渚子

#### 次第

##### 1. 開会挨拶

安行ガバナー

皆さん、暑い中ご苦勞様です。戦略計画は組織が目指すゴールと目的を達成するために必要なアクションを起こしてもらうためのツールだと思う。したいことやすべきこと、出来ることをやりたい。出来ることをやるために、すべきこともある。そこを切り分けて考えて頂くと戦略計画になるかもしれない。「したいこと・すべきこと・出来ること」が明確に分かってきたら、計画を立てることが出来る。今日はそのようなことも含めて、高瀬委員長にはこれからのスケジュールも含めてお世話になります。よろしく願いいたします。

##### 新委員メンバーの紹介 (高瀬委員長)

明石東 RC の樋口典明さんに今年度から委員会へ入って頂いた。

(樋口) 今年から地区の委員会でお世話になることになった。勉強をさせて頂く覚悟で、一年間お世話になります。早速、「したいこと・すべきこと・出来ること」が具体的にどのようなものなのかを、先だつてのポートピアホテルでのセミナーでご説明頂きましたが、改めてこれからも学んでいきたいと思う。皆さんどうぞよろしくお願いいたします。

##### 2. 今後のスケジュール (高瀬委員長)

###### ①昨年度を振り返り

昨年度の委員会では委員メンバーで全てのグループをカバー出来ていなかった。今年度は東播第1グループの樋口さん、阪神第1グループからは伊丹 RC の杉本さんに入って頂き、カバーして頂くことにした。西播第1も姫路西 RC の岡田さんに入って頂いた。

今年度の第1回は西脇で開催をした。今後は、神戸だけでなく、委員の皆さんの地元など兵庫の色々なところでやっていけたらいいと思っている。また、この委員会は各クラブにビジョン・戦略をお願いするにあたり、全ての委員会の協力を得ながら、やっていく必要がある。今年度もその思いでやっていきたい。

## ②セミナー開催について

第一候補：2023年11月4日（土）

会場：要検討 ポートピアホテル 部屋は確認

目的：地区の戦略計画やビジョンを参考に、各クラブに適したものを作成してもらうため。

主催者：ガバナー、ガバナー補佐

実行メンバーは戦略計画委員

ガバナー補佐には各エリアのクラブ訪問で進捗を確認して頂く。

対象：会長と会長エレクト、もしくはクラブ戦略計画委員長

各クラブ最低2人

(神谷) 長期ビジョンについて、会長と会長エレクトが話し合う場面を作ることが大切。

(和田) 3年間の会長が引き継いでいくというやり方は、まだ各クラブに浸透していないところが多い。次の年度へと繋いでいくという意識付けがクラブには必要。

(矢野) 今年の秋にもう一度アンケートをしてはどうか。既にクラブビジョンや戦略計画を作っているクラブと、まだのクラブを対象にどのようにセミナーをするか

(中村) 龍野RCも今からの状態。意識付けが大切。必要性をもっと言っていく必要がある。

(矢野) 現実的にこの地区はこの10年間で6クラブが解散し、3クラブが合併、合わせて9クラブが減っているというのは、他の地区と比べても異常な状態。ベースはクラブであるが、クラブごとの優劣がだいたい出てきている。そのベースは2016年の規定審議会でクラブの柔軟性が打ち出され、クラブの淘汰が始まった。阪神第1グループは、グループで会員数が100人を割っているなど、グループそのもので問題のあるところも出てきている。

(津田) 淡路グループの中では津名RCは人数が増えた。コロナもあり、まったく活動していない会長もいるが、若手メンバーが増えたおかげで入会3年未満の割合が高くなった。1クラブだけ会員数が増えても、グループ内でセミナーの開催を要望しにくく、魅力減少につながる。魅力を発信していくためにも、5年未満の会員を対象にしたロータリーの勉強などのセミナーが必要。それは内部から提案すると反発を買う可能性もある。クラブ内より、地区などの外部から呈示頂くほうが受け入れやすい。

(樋口) 危機感を抱いて合併しても、次第に危機感が薄れてくる。新入会員の方にもロータリーの基本である「職業奉仕」を理解してもらう必要がある。そこを理解しないと、ロータリークラブが何か分からないまま退会してしまうケースもある。クラブで戦略計画委員会を立ち上げた上で、ロータリーの会員減少問題も含めて組織的に考えていくことが大切。

(高瀬) 地区の戦略計画委員会は火付け役。

(安行) 結局は複合的な問題。中心の栄養素になるものを戦略計画で呈示しなければいけない。

(矢野) 2030年の地区解体というのを、未来形成委員会が動いている。地区解消のパイロット地区が5つある。パイロット地区で会員減少の食い止めが見られれば、全世界で導入される。兵庫県は3つから4つ、グループと地区の間くらいの範囲になる。メリットもあるが、ロータリーの1つの地区として何が出来るかということが難しくなる可能性もある。

(安行) 日本版の統治機構についてはRIからいずれ呈示される可能性はある。統治機構に関しては変わってくる。しかし、それがメインの原因ではないように思う。先ほど申し上げたように複合的なことが原因だと思う。いろんな解決策を提示する必要がある、それを戦略委員会がきっかけとなって呈示して欲しい。

(高瀬) 委員会としては特効薬のようなものはないが、クラブへの火付け役となることが重要。

(前川) 新会員のカウンセラー（指導係）は、ロータリーの良さを知って頂く上でも大切。（紹介者とは別の人がカウンセラーになる）マンツーマンで教えてもらえる仕組みも良い。

(高瀬) 西脇 RC では紹介者にはバッジを渡す。尼崎北は委嘱状をカウンセラー係にお渡しする。

(矢野) 新会員の推薦者とは別に世話役を付け、その人に委嘱状を渡す。新会員が疎外感を感じないようにするため。

(和田) どこかのクラブビジョンの事例紹介があればいい。

(神谷) 奉仕活動をして感動出来る場面を作っていくことが必要。

(高瀬) セミナーの内容については、地区研修協議会の際のように、まずは矢野副委員長に話してもらい、具体的な内容については戦略計画のワークショップをやってみる。そのあと、RLI方式などで話し合いを参加者にしてもらおう。この3本立てがのぞましい。

→最後は会長同士でディスカッションできる時間があればよい

→ディスカッションの進行役をガバナー補佐にしてもらってはどうか。

→経費を考えたら、グループごとにしてもいいかも。

→会場を大学にしては？（RLIでは園田学園を使用した）

③今後の開催日程と開催場所について

8月31日（木）15：00～

場所は神戸、後日連絡する

内容、セミナーについて

懇親会あり

3. その他

特になし

4. 閉会挨拶

山口次期代表幹事

皆さま、非常に充実したご審議お疲れさまでした。本来であれば、矢坂ガバナーエレクトがご挨拶申し上げるべきところですが、急遽ご欠席ということで、代わりにご挨拶させていただきます。今日の議論を聞かせて頂き、我々の神戸西ロータリークラブも戦略計画委員会があり、委員は一生懸命頑張っているが、ロータリーが求める戦略計画とは違う方向に行ってしまいそうな傾向があり、矢坂さんからはどうなっているのかと早速連絡が入る出来事があった。やはり、戦略計画というものについてまだまだ各クラブでの理解というものが不十分な部分があるのではないかと思う。このようなセミナーを開催するというのは非常に大切な機会になるのではないかと感じている。昨日開催されたクラブ管理運営委員会では、今年度の会長ノミネーに対してどのような研修をしていこうかという議論が行われている。そこで、戦略計画委員会とタイアップして企画していくことを提案させて頂いたところ、早速天羽委員長が本日の委員会にお越しになり非常にスピーディーに進んで行きそうだと感じている。このように地区の委員会の横の繋がりを活かしながら、進めていくことが地区を前進させていくことに重要になってくるのではないかと思う。その核となる戦略計画委員会の皆さまの働きが非常に重要になってくると思うので、これからも大変なことがあると思うがよろしくお願いします。